

食料輸出立国を目指した 先進アグリ技術と 立命館大学



本学では、「21世紀の持続可能で豊かな社会の構築」に貢献する研究に組織的に取り組んでいます。今回は、食料研究拠点形成の取り組みについてのシンポジウムを立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)主催で開催させていただきます。

今日、食料自給率の低下や耕作放棄地の拡大が進む一方で、新たなビジネスとしての農業に関心が高まっています。本学では、微生物を利用した有機・循環型の食料生産技術をコア技術として、植物工場の設置や機能性食品の開発を進め、さらに地域連携をはじめとする政策提言などを積極的に行い、食料輸出立国を目指した先進的アグリ技術の確立を進めています。

当日は、農業や食料生産をめぐる国内外の動向と大学の役割についての基調講演、本学の食料関係の研究紹介、若手研究者のポスターセッション、企業の活動の紹介などを通じ、皆様とともに明日の農と食のあり方について考えていく場としたいと考えます。

皆様のご来場を心からお待ちしております。

学校法人立命館総長/立命館グローバル・イノベーション研究機構長 川口 清史

Event Guide

2010年度 立命館グローバル・イノベーション研究機構 食料研究拠点シンポジウム
「食料輸出立国を目指した先進アグリ技術と立命館大学」

日時 2010年 **12月3日(金)** 13:00~17:15
(交流会 17:20~19:00)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 1F エポックホール

■第一部 世界の動向

基調講演:「農業ビッグバンの経済学 -グローバル化と人口減少時代の農政改革」
キヤノングローバル戦略研究所研究主幹 山下 一仁 氏
(元農林水産省農村振興局長)

■第二部 立命館大学での取り組み

講演:「立命館における食に対する総合的アプローチ」
立命館大学理工学部建築都市デザイン学科 教授 建山 和由
講演:「物質循環に基づく有機農業のための土壌肥沃度診断SOFIX」
立命館大学生命科学部生物工学科 教授 久保 幹

ポスターセッション:若手研究者による最新の研究成果紹介

■第三部 企業活動紹介

講演:「農業で地域を元気にする」
農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム 専務理事 吉田 修 氏

交流会



会場へのアクセス

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 1F エポックホール
滋賀県草津市野路東1-1-1
JR南草津駅 下車 バス約10分

※駐車スペースに限りがございますので、なるべく公共交通機関のご利用をお願いいたします。

申し込み:裏面申し込み書にてFAX送信いただくか、下記メールアドレスに、お名前、所属、連絡先をご記入の上お申し込み下さい。

連絡先:立命館大学 理工リサーチオフィス
R-GIRO事務局
Tel:077-561-2655 Fax:077-561-2633
E-mail:r-giro@st.ritsumei.ac.jp

※お申し込み多数の場合、会場定員(20名)に達した時点で申し込みを締め切らせて頂きますので、予めご了承下さい。お申し込み多数によりご参加頂けない場合のみ、ご連絡させていただきます。

1st
R-GIRO
symposium

主催:立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)
協賛:独立行政法人科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト滋賀、NPO法人近畿アグリハイテック
社団法人関西経済同友会、社団法人関西経済連合会
京都環境ナノクラスター(中核機関:財団法人京都高度技術研究所)、滋賀銀行
一般社団法人ネオマテリアル創成研究会
後援:近畿経済産業局、滋賀県

立命館創始140年・学園創立110周年記念



※送信間違いの無い様、ご留意下さい。

申込締切日：2010年11月26日(金) 必着

FAX:077-561-2633

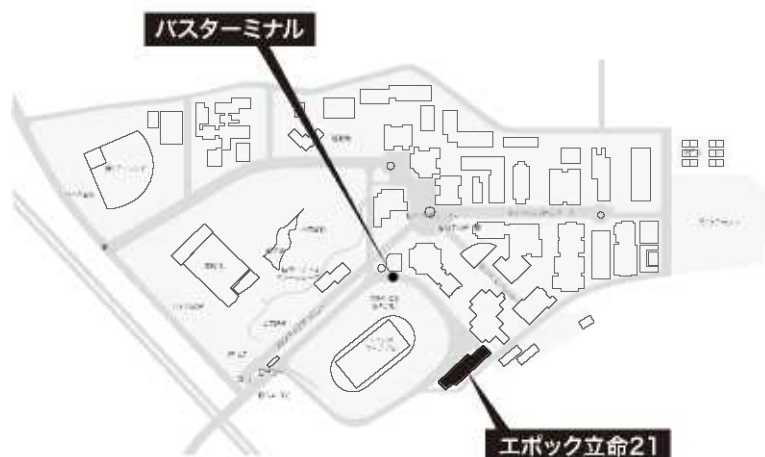
R-GIRO食料研究拠点シンポジウム

参加お申し込み書

お名前		
所属		
お役職		
ご住所	〒 —	
Tel		
Fax		
E-mail	@	
交流会	ご出席	ご欠席

ご記入いただきました個人情報は、立命館大学R-GIROシンポジウムの運営管理のみに利用させていただきます。お申し込みいただいた方には、立命館大学理工リサーチオフィスが開催するイベントに関するご案内を送付させていただくことがあります。但し、ご要請があればすみやかに中止いたします。

会場へのアクセス



京阪 中書島駅	運行便バス	約30分 平日15往復/土曜日5往復(日祝は運行しません。)
JR 大津駅	運行便バス	約25分 平日16往復(土日は運行しません。)
JR 大阪駅	JR	約50分
JR 京都駅	JR	約20分
JR・近鉄 奈良駅	JR・近鉄	(京都駅経由)約60分
JR 三ノ宮駅	JR	約70分
	JR 南茨田駅	近江近鉄バス 約10分 「立命館大学行き」 または 立命館大学経由 「飛鳥グリーンビル行き」

立命館大学びわこくさつキャンパス

連絡先:立命館大学 理工リサーチオフィス R-GIRO事務局
TEL:077-561-2655 FAX:077-561-2633
E-mail:r-giro@st.ritsumei.ac.jp

2010年度 立命館グローバル・イノベーション研究機構 食料研究拠点シンポジウム

「食料輸出立国を目指した先進アグリ技術と立命館大学」

開催日時：2010年12月3日（金） 13:00～17:15 （交流会 17:20～19:00）

会場：立命館大学 エポック立命21 エポックホール
（滋賀県草津市野路東1-1-1）

参加費：無料

主催：立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）

協賛：独立行政法人科学技術振興機構 JST イノベーションサテライト滋賀、
社団法人関西経済同友会、社団法人関西経済連合会、
京都環境ナノクラスター（中核機関：財団法人京都高度技術研究所）、
NPO法人近畿アグリハイテク、滋賀銀行、
一般社団法人ネオマテリアル創成研究会

後援：近畿経済産業局、滋賀県

プログラム

第一部（世界の動向）

13:00～13:10 開会挨拶

立命館グローバル・イノベーション研究機構 機構長代理 村上 正紀

13:10～14:00 基調講演「農業ビッグバンの経済学—グローバル化と人口減少時代の農政改革」

キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 農学博士 山下一仁氏

14:00～14:15 — 休憩 —

第二部（立命館大学の取組み）

14:15～14:45 講演「立命館における食に対する総合的アプローチ」

立命館大学 理工学部 建築都市デザイン学科 教授 建山 和由

14:45～15:15 講演「物質循環に基づく有機農業のための土壌肥沃度診断 SOFIX」

立命館大学 生命科学部 生物工学科 教授 久保 幹

15:15～16:45 ポスターセッション「立命館大学研究者による研究発表」

ショートプレゼンテーションおよびポスター展示

第三部（企業活動紹介および産学官交流）

16:45～17:15 講演「農業で地域を元気にする」

農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム 専務理事 吉田 修氏

17:20～19:00 交流会（会費2,000円）

以上